

美濃加茂市 スポーツ推進計画(案)

「もっとスポーツ計画」



市民協働部スポーツ振興課

美濃加茂市スポーツ推進計画 目次

第1章	計画策定の背景	1
第2章	計画の位置付け	2
第3章	計画の期間	2
第4章	スポーツ推進計画の基本的な考え方(基本理念)	3
	美濃加茂市スポーツ推進計画体系図	5
	スポーツ推進計画の構成イメージ	6
第5章	「基本理念」を実現するための基本目標	7
	スポーツ推進計画全体図	9
第6章	基本目標ごとの施策	10
	1 みんなのスポーツの推進	10
	2 地域スポーツの推進	16
	3 競技スポーツの推進	21
	4 支えるスポーツの推進	29
	5 スポーツ施設の整備と管理	32
第7章	本市のスポーツ活動の現状	37
	1) 市民大会・スポーツ教室参加者数	37
	2) スポーツ推進委員の活動状況	38
	3) 市体育協会加盟団体状況	39
	4) 全国大会出場者の状況	40
	5) スポーツ少年団の活動状況	41
	6) 総合型地域スポーツクラブ(MT夢クラブ21)の活動状況	42
	7) 各地区体育振興会の活動状況	45
	8) スポーツ施設の概要	46
	9) スポーツ施設利用状況と稼働率	47
	10) 小中学校の体力や健康	48
	11) 市内中学校部活動加入状況	50
	12) 関係団体からのヒヤリング結果	51

第1章 計画策定の背景

近年、IT技術の進化や少子高齢化など市民を取り巻く生活環境は大きく変わってきています。その中で、ライフサイクルの変化や健康づくり意識の高まりなどにより、市民のスポーツに対するニーズも多様化しています。

市民一人ひとりが自主的にスポーツに取組み、豊かなスポーツライフを実現できるスポーツ環境、競技力の向上を目指す市民を支えるスポーツ環境の充実が求められています。

国は、平成23年にスポーツ基本法を制定し、「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことが人々の権利である」との基本理念の実現を図るとしています。また、岐阜県では平成25年に岐阜県清流の国スポーツ推進条例を制定し、「スポーツを通じた地域おこしや国体で盛り上がった機運を地域活性に生かす」としています。

当市は、平成22年に美濃加茂市第5次総合計画を策定し、「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツ活動に取り組むことができる環境の整備やスポーツ活動で学び体験したことを地域活動に活かすとしています。

平成24年10月には、当市において、ぎふ清流国体「成年女子バレーボール競技」を開催し、多くの競技関係者や市民ボランティアによる「おもてなしの心」で全国から訪れた方々を温かく歓迎し、市民の皆様の予想を上回る来場で大盛況

のうちに終了することができました。

さらに、2020年の東京オリンピック開催が決定し、日本国民が歓喜に沸き上がり、トップアスリートの勇姿が日本に感動と希望を与えてくれることを期待しています。

市民のスポーツに関する意識や期待がどんどん高まっている今、更なるスポーツ振興を図るための課題解決に向け、市民と市が協働して取組んでいけるよう美濃加茂市スポーツ推進計画を策定します。

第2章 計画の位置付け

本計画は、スポーツ基本法に基づく地方の実情に即した地方スポーツ推進計画として、また美濃加茂市第5次総合計画に掲げた「まあるいまち」を実現する実行計画として、さらには FROM-0歳プランのめざす人間像「自己にきびしく 人にやさしい 心身ともにたくましい児童生徒」の形成を実現するための部門別計画として位置付けるものです。

第3章 計画の期間

計画期間は、平成26年度を初年度とし、美濃加茂市第5次総合計画の後期計画期間である平成31年度までの6年間とします。

第4章 スポーツ推進計画の基本的な考え方(基本理念)

美濃加茂市スポーツ推進計画により定めるスポーツの果たす役割や目指すべき将来像を実現するために、市民全員が主体となって取り組んでいくための基本的な考えである「基本理念」をつぎのように定めます。



みんなが



のびのびと



かぎりなく



もっとスポーツを

「みんなが」は、市民一人ひとりが、それぞれの役割をもってスポーツに取り組むことにより、地域が深い絆で結ばれる姿を、「のびのびと」は、自分の意思や体力、健康状態に合わせて思い切り体を動かすことにより、青少年が健全に育つ社会の姿を、「かぎりなく」はカ一杯、何歳になっても、遠慮することなく、スポ

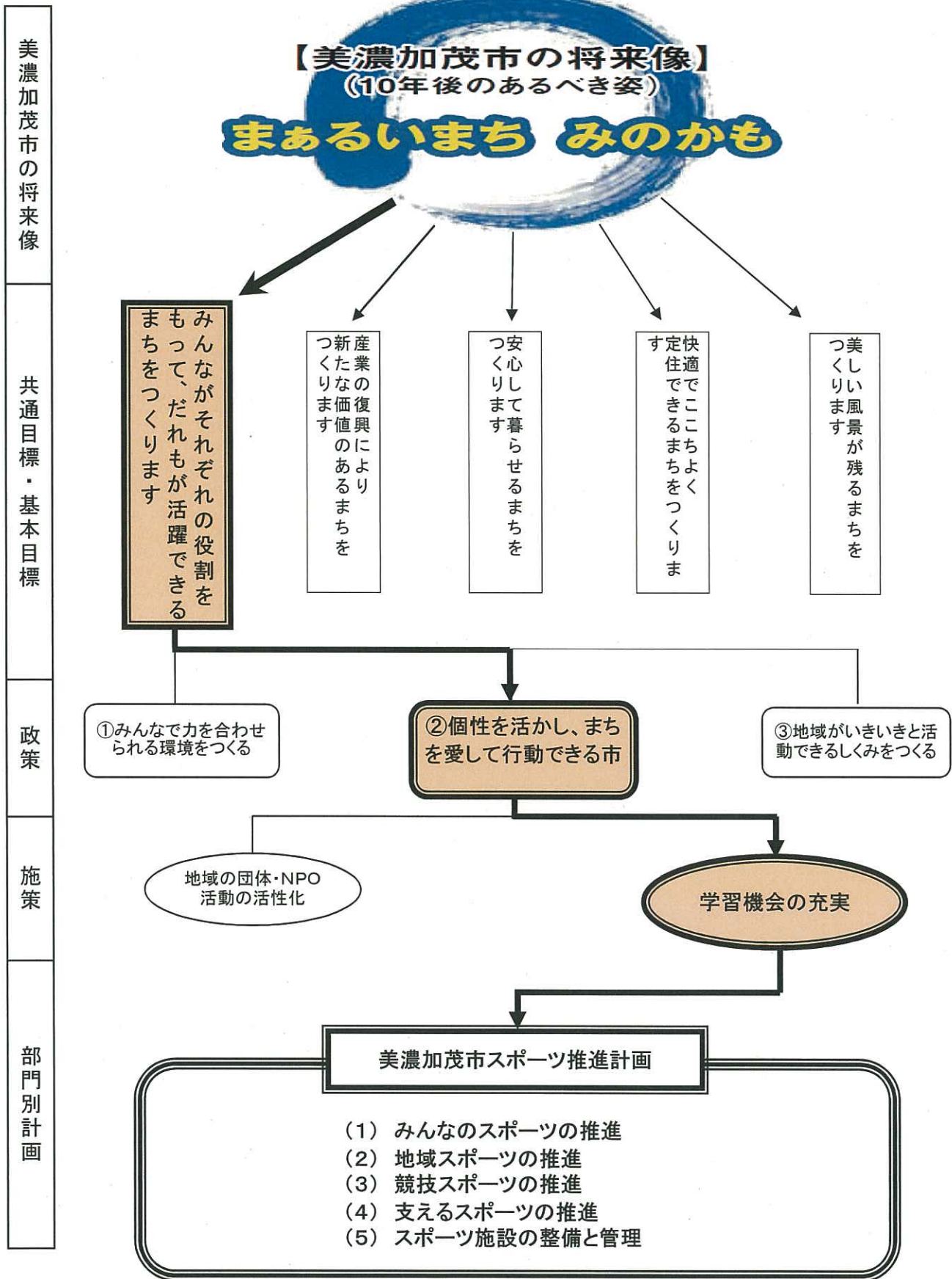
一ツに取り組むことにより、健康で元気な長寿社会の姿を表しています。

そして、「もっとスポーツ！」は、今よりも「もっと」スポーツ活動が盛んになり、「もっと」良いスポーツ環境を整え、「もっと」楽しく、「もっと」力強く、「もっと」健康にスポーツに取り組むまちを目指すことを表しています。

すべての人がいきいきと輝き、すべての人が共に成長する、魅力いっぱいの「まあるいまち みのかも」をつくるために、美濃加茂市スポーツ推進計画(「もっとスポーツ計画」)を定めます。



美濃加茂市スポーツ推進計画体系図



【基本理念】

健康で元気な長寿社会づくり

青少年が健全に育つ社会づくり

深い絆で結ばれた地域づくり

みんなのスポーツの推進

地域のスポーツの推進

競技のスポーツの推進

支えるスポーツの推進

スポーツ施設の整備と管理

【基本目標】

第5章 「基本理念」を実現するための基本目標

スポーツ推進計画の基本理念を実現するため、5つの基本目標を設定します。

基本目標 1 みんなのスポーツの推進 【スポーツでいつまでも健康に】

いくつになっても、それぞれの年代や体力にあったスポーツに親しむことができ、一生涯を健康に過ごせるまちを目指します。

- 1-① 年代や体力に応じたスポーツ活動の推進
- 1-② 一人でも参加できるスポーツ環境の整備
- 1-③ MT 夢クラブ21の活動推進
- 1-④ 広域スポーツ大会の支援強化

基本目標 2 地域スポーツの推進 【スポーツで地域の絆を強く】

子どもから高齢者まで、地域が一体となってスポーツ活動を進め、スポーツによって地域の絆を強めます。

- 2-① 地域が一体となつて行えるスポーツ活動の推進
- 2-② 地区体育振興会の活動推進
- 2-③ スポーツ推進委員によるスポーツの活性化

基本目標 3 競技スポーツの推進 【みんなで目指そう東京オリンピック】

競技スポーツの競技力やスポーツ少年団、学校の部活動の競技力を高め、全国に誇れるレベルを目指します。

- 3-① 学童競技スポーツの競技力向上
- 3-② 体育協会組織団体の競技力向上
- 3-③ 観るトップスポーツの推進
- 3-④ 優秀スポーツ選手への支援

基本目標 4 支えるスポーツの推進 【だれからも慕われる指導者の育成】

スポーツ活動を支える指導者を育成、確保するとともに、笑顔で指導できる環境を整備し、安心して安全なスポーツ環境を目指します。

- 4-① 指導者の育成と確保
- 4-② スポーツボランティアの育成

基本目標 5 施設の整備と管理 【だれもが快適に使えるスポーツ施設】

市民が愛着を持てるスポーツ施設の整備を計画的に進めるとともに、市民主体による施設管理や施設の目的に沿った効率的な管理運営を進めます。

- 5-① 市民に愛されるスポーツ施設の整備
- 5-② スポーツ施設の効率的な管理運営

基本目標

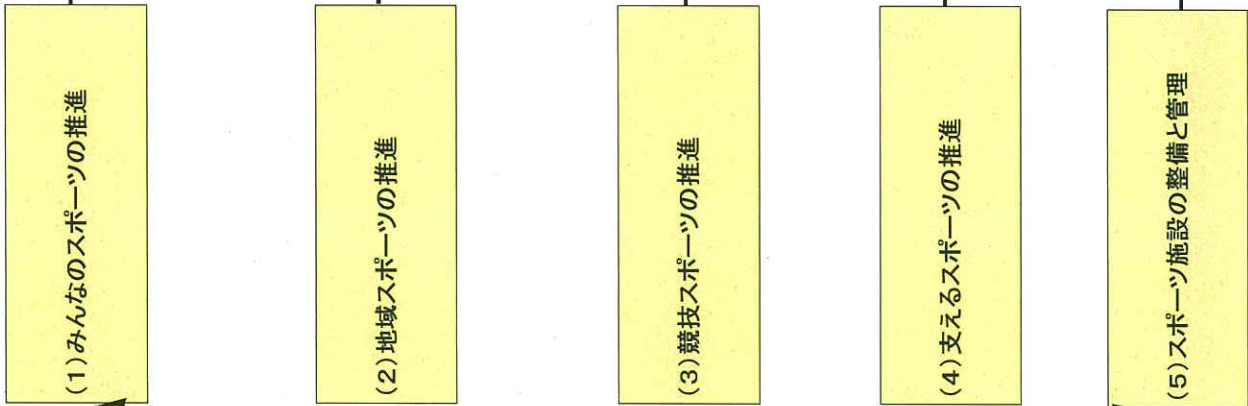
基本施策

主な取り組み

スポーツ推進計画全体図



スポーツ推進計画



- ①年代や体力に応じたスポーツ活動の推進
- ②一人でも参加できるスポーツ環境の整備
- ③MTクラブ21の活動推進
- ④広域スポーツ大会の支援強化
- ①地域が一体となって行えるスポーツ活動の推進
- ②地区体育振興会の活動推進
- ③スポーツ推進委員によるスポーツの活性化
- ①学童競技スポーツの競技力向上
- ②市体育協会加盟団体の競技力向上
- ③親るトップスポーツの推進
- ④優秀スポーツ選手への支援
- ①指導者の育成と確保
- ②スポーツボランティアの育成
- ①市民に愛されるスポーツ施設の整備
- ②スポーツ施設の効率的な管理運営

- 1) 中体クラブの推進
- 2) スポーツ少年団活動の推進
- 3) 障がい者スポーツ活動の推進
- 1) 「ウォークみかも」の実施
- 2) ミニテニスの普及促進
- 3) 各種大会への個人参加の促進
- 1) クラブ主導型スポーツ体験教室の実施
- 2) クラブ紹介誌の発行
- 3) クラブ活動ホームページの立ち上げ
- 1) 広域スポーツ大会の支援
- 1) だれもが参加できる事業への取り組み
- 2) 世代交流が行えるスポーツの推進
- 1) 体育振興会連絡協議会の設置
- 2) 体育振興会への支援強化
- 1) 各種スポーツイベントの企画と運営
- 2) 経スポーツの普及促進
- 3) スポーツ基礎の理解強化
- 4) スポーツ推進委員のスキルアップ
- 1) スポーツ指導者のスキルアップ
- 2) 全国規模大会出場への支援
- 3) 各種大会情報の提供・共有
- 4) 体力テストによる体力強化
- 5) ボランティア活動の充実
- 6) 指導者・保護者研修会の開催
- 7) 小中学校との連携推進
- 1) 市体育協会体育大会の充実強化
- 2) 競技種目別別スポーツ教室の充実強化
- 3) 各種団体の運営強化
- 4) 重点スポーツの推進
- 1) トップアスリート派遣事業の活用
- 2) 全国レベルの大会の招致
- 3) 地域密着型トップスポーツの支援
- 1) 各種大会に関する情報提供強化
- 2) 選手支援の拡充
- 3) 優秀選手の顕彰
- 1) スポーツ指導者育成と支援
- 2) スポーツ指導者登録制度の構築
- 1) スポーツボランティア登録制度の構築
- 2) スポーツボランティアの育成支援
- 1) 西総合運動場の整備(西体育館の建設)
- 2) 牧野ふれあい広場の整備(多目的陸上運動場<400mトラック>の建設)
- 3) 前平総合運動場の整備(野球場・テニスコートの改修整備)
- 1) 指定管理者制度の活用
- 2) 施設予約システムの拡充
- 3) 学校体育施設の有効活用の促進

第6章 基本目標ごとの施策

基本目標1 みんなのスポーツの推進

施策1－① 年代や体力に応じたスポーツ活動の推進

市民が、「自分の健康は自分で守る」ため、日頃から健康づくりを意識し、自分にあったスポーツ活動を実践することにより健康で質の高い生活を送れるようにします。

△現状・課題

中体クラブでは、高齢者向けの寿卓球や健康体操、子ども向けの軽体操などが行われています。特に寿卓球の参加者は年々増加しており、多くの高齢者が卓球に親しんでいます。軽体操は小学生を対象とし、マット運動などの器械体操を取り入れ、基本的な運動能力を高めるよう努めています。

また、スポーツ少年団は、野球、サッカーを始めとして22単位団、約560名が活動しています。

しかし、これらの活動に対する団員数は、年々減少傾向にあり、団員募集を積極的に行わなければならない状況になっています。

さらに、今後は、障がい者の方のスポーツ推進について考えていく必要があります。

◎主な取り組み

1) 中体クラブの推進

子どもから、高齢者までスポーツに親しむ機会を提供するために中体クラブの充実を図ります。特に子どもたちには運動能力を高めるため軽体操クラブを、高齢者には健康の維持のために寿卓球クラブの活動を充実します。



2) スポーツ少年団活動の推進

スポーツ少年団活動は友達との協力を大切にし、健康なからだと心を養う機会である事を積極的に啓発し、団員募集に努めます。特に少年団活動を通して、スポーツの楽しさや感動を体験させ将来までスポーツ活動に親しめる指導を推進します。



3)障がい者スポーツ活動の推進

障がいのある方がスポーツに親しめる環境を整えます。施設のバリアフリー化、階段の手すり設置、トイレの改修等を進めます。

施策1－② 一人でも参加できるスポーツ環境の整備

「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツ活動に取り組める環境を整えるために、個人で参加できるイベントや体験教室などを充実させ、スポーツ活動へのきっかけづくりを進めます。

△現状と課題

美濃加茂ウオーク事業を年6回開催しているほか、ミニテニスなどの普及を進めています。しかし、ウオーク事業の新規コースの設定など、新しい取り組みに対する希望も多くあります。

また、イベントや事業に関する事前の情報提供や気軽に参加できる環境づくりが求められています。

◎主な取り組み

1)「ウオークみのかも」の充実

新たなコース設定による新鮮で魅力あるウオーク事業を実施し、健康づくりのきっかけを作ります。特に日常的に、いつでも、一人でも、

ウォークに取り組めるようモデルコースを提供します。



2)ミニテニスの普及促進

スポーツ推進委員が中心となって、室内競技で、ひとりでも気軽に参加することができる、ミニテニス教室を定期的に行い、各地区にも広がるよう普及推進活動を行います。

3)各種大会への個人参加の促進

卓球、陸上、バドミントン、ミニテニスなどの個人種目の大会開催を広報やホームページなどで情報発信し、参加者の拡大を図ります。

施策1－③ MT 夢クラブ21の活動推進

幼少期からスポーツに触れあう機会を作り、スポーツを体験させることにより、フロンティアプランの目的である「自分にきびしく、人にやさしく、たくましく子ども」の育成を目指します。

△現状と課題

総合型地域スポーツクラブとして現在、45団体が活動しています。

活動を通じて、色々なスポーツを体験することや会員加入促進を図るための体験教室などを実施していますが、新規参加者は少ない状況です。

「おもしろそう・やってみたい・つづけてできそう」のきっかけづくりが急務となっています。

◎主な取り組み

1) クラブ主導型スポーツ体験教室の実施

クラブ団体が主体となり、様々なスポーツ体験教室を開催します。特に全クラブが年1回体験教室を開催するなど、多くのメニュー(種目)の提供に努めます。

2) クラブ紹介誌の発行

クラブの活動内容を掲載した、より魅力あるクラブ紹介誌を作成し、市内全児童に配布し新規加入促進を図ります。

3) クラブ活動ホームページの立ち上げ

ホームページを立ち上げ、各クラブの活動内容や、スポーツ体験教室の計画を随時掲載し、新規参加者の増加に努めます。



施策1-④ 広域スポーツ大会の支援強化

市内で開催される広域スポーツ大会に、これまで以上に多くの市民が参加し、また多くの市民が直接運営に携われるようにします。

△現状と課題

日本昭和村ハーフマラソンや加茂駅伝に、多くの市民やチームが参加し、市を代表する事業となっています。しかし、逆に、小学生駅伝や中濃駅伝は、年々参加者が少なくなっており、広域的地域振興のためにも事業を再活性化する必要があります。

◎主な取り組み

1) 広域スポーツ大会の支援

日本昭和村ハーフマラソン、小学生駅伝、加茂・中濃駅伝大会が盛大に開催され、周辺地域の活性化を図るために、選手または運営スタッフとしての参加を積極的に促し開催を支援します。



基本目標2 地域スポーツの推進

施策2-① 地域が一体となって行えるスポーツ活動の推進

スポーツが地域の交流の場となり、地域のコミュニケーションのきっかけとなるような活動を進めます。さらに、スポーツを通じた感動体験などで地域が団結し、地域の絆が強まるような事業を進めます。

△現状と課題

市民運動会や自治会野球大会など、市内各地区・地域では2か月に1回程度でスポーツ行事が開催されています。しかし、年々参加者の減少がみられ、事業存続さえ問題になっている地区もあります。

一方、市民運動会を多種目の軽スポーツを行うスポーツフェスティバルに改めるなど、参加者の増加と地域の親睦を深めたり、自治会未加入者への参加を呼びかけるなどの取り組みが行われています。

◎主な取り組み

1)だれもが参加できる事業への取り組み

楽しみながらできる軽スポーツ大会、ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ・ボウリングなど、新たな種目を計画します。

2) 世代交流が行えるスポーツの推進

幅広い年代層でチームづくりができる、自治会親善野球・ソフトボール・バレーボールの他、新たな種目を計画します。

施策2-② 地区体育振興会の活動推進

地域スポーツを推進する組織どうしの情報や意見を交換、共有する機会を設け、各地域が連携してスポーツ活動を進めるしくみを作ります。



△現状と課題

各地区体育振興会では、運動会をはじめとして、2か月に1回程度のスポーツイベントを開催しています。しかし、他地区振興会との情報交換を行う場がないため、地域間が連携してスポーツ活動を進めることができない状況となっています。

◎主な取り組み

1) 体育振興会連絡会議の設置

市内、各地区体育振興会の代表者による連絡会議を設置し、相互の情報交換を行いスポーツ活動の推進を図ります。

2) 体育振興会への支援強化

各地区体育振興会の活動がより活発化すよう、財政面やスポーツ大会の施設確保、スポーツ用具、備品の貸与などの支援を行います。

施策2-③ スポーツ推進委員によるスポーツの活性化

スポーツのルールや理論的な仕組みを学び、スポーツ本来の楽しさや厳しさを体験するため、美濃加茂市スポーツ推進委員が中心となって、各種のスポーツ事業やスポーツ教室を開催します。

△現状と課題

現在、市内のスポーツ活動を推進するために27名のスポーツ推進委員を委嘱し、毎月定例会を開催するなど、市スポーツ行事の企画運営や各種の

研修を行っています。

その経験や知識を活かすために、育成会やチャレンジクラブをはじめとする各種の団体にスポーツ出前講座を行っています。

◎主な取り組み

1)各種スポーツイベントの企画と運営

より多くの市民が、参加しやすく、魅力あるスポーツイベントとなるよう、アンケートなどにより参加者の声を聴きながらスポーツ大会の企画、運営を行います。

2)軽スポーツの普及促進

ミニテニス、ドッチビー、カローリングなどだれでも気軽に参加できる軽スポーツ教室を定期的に行います。



3)スポーツ基礎の理解強化

市民の方にスポーツ競技や活動をより深く理解していただくため、
スポーツ推進委員が講師となって出前講座を行います。

4)スポーツ推進委員のスキルアップ

毎月の定例協議会の他、可茂、県、東海、全国規模の研修に積極的
に参加し、市民にスポーツの実技指導やルール解説及びケガ
防止対策など正しい助言が行えるよう資質の向上に努めます。



基本目標3 競技スポーツの推進

施策3-① 学童競技スポーツの競技力向上

児童、生徒が、2020年の東京オリンピックへの出場を将来の夢として掲げるなど、スポーツ少年団や学校部活動の競技力の向上を図ります。

また、子どもたちが幅広くスポーツ活動に親しむことができるよう、活動に対する市民の協力を強めるとともに、保護者や関係者が一体となって活動を支援できる環境をつくります。

△現状と課題

小学生、中学生、高校生の全国大会出場者が年々増加し、近年では小学生の全国優勝者、中学生の全国大会上位入賞者も出ています。

一方、スポーツ少年団や学校の部活動が活発になるにつれ、参加経費の負担や市民への情報提供、さらには指導者育成が求められています。

◎主な取り組み

1) スポーツ指導者のスキルアップ

スポーツ指導者の資質の向上を図るため、指導者研修会を開催し指導力向上を図ります。

2) 全国規模大会出場への支援

全国大会に出場する選手を激励するため激励会の開催および激励金の交付をおこない、選手の競技力向上の意識を高めます。



3) 各種大会情報の提供・共有

全国大会等に出場又は入賞の情報を的確につかみ、報道機関に提供するとともに、ホームページで市民に提供します。

4) 体カテストによる体力強化

子どもたちのスポーツ体カテストを実施し、子どもたちの体力の特徴(長所、短所)を明確にし、体力に適した活動を推進します。



5) ボランティア活動の充実

周りの人々に支えられてスポーツ活動が行えるという自覚を養うため、地域活動や社会奉仕活動に積極的に参加します。

6) 指導者・保護者研修会の開催

スポーツ活動を通じ、子どもたちの心身の健全育成を図るため、指導者・保護者の研修会を実施します。

7) 小中学校との連携推進

子どもたちのスポーツ活動(中学校の部活動や大会、MT 夢クラブ活動、スポーツ少年団活動等)が積極的に行えるよう、スポーツ関係団体と学校との連携を強化します。

施策3-② 市体育協会加盟団体の競技力向上

県民スポーツ大会などでの上位入賞を目指して、市体協体育大会やスポーツイベントなどにおいて、入賞目標や達成記録を設定するなど競技力の向上を推進します。

△現状と課題

市体育協会では、各種目競技別に、大会や教室、研修会を開催し、自らの競技力向上を図るとともに、競技の普及に努めています。

しかし、競技力を高めるためには、より高い目標の設定や指導者の育成、レベルの高いトップアスリートによる実技研修会やトップ技術が習得できる研修会への参加などが必要です。

◎主な取り組み

1) 市体育協会体育大会の充実強化

全加盟団体が一堂に会し開催する、市体育協会体育大会の運営を支援します。



2) 競技種目別スポーツ教室の充実強化

スポーツ教室を実施し、スポーツ種目別競技団体の普及、競技力向上を図ります。

3) 各種団体との連携強化

他団体の大会へ審判員や指導者を派遣し、競技力向上を図ります。

4) 重点スポーツの推進

地域に愛され地域を代表するスポーツを重点的に育て、地域の誇りとして地域を全国へ発信できるスポーツとなるよう支援します。

施策3ー③ 観るトップスポーツの推進

トップアスリートの競技や試合を間近で見る機会を増やし、市民に感動を与えるとともに、スポーツへの関心を高めます。

△現状と課題

平成24年に行われた清流国体一般女子バレーボール競技の開催は、

市民に大きな感動を与えました。トップアスリートの試合や競技の迫力を直接体験することは未来のトップアスリートを育成するうえで非常に重要です。

しかし、各種競技大会の誘致やトップアスリートとの交流などは、ネットワークの有無や費用負担などの難しい課題も多くあります。

◎主な取り組み

1) トップアスリート派遣事業の活用

学校や総合型地域スポーツクラブ(MT夢クラブ21)にトップアスリートを招き、高いレベルの競技者と接しスポーツに親しむ習慣や、競技力意欲を向上させます。

2) 全国レベルの大会の招致

岐阜県スポーツまちづくり支援補助事業などを活用し、全国レベル大会の招致を図ります。



3) 地域密着型トップスポーツの支援

地域との連携を重視するトップスポーツや地元出身選手が活躍する全国レベルのスポーツなど、応援を通じて地域の絆を深めることができるスポーツを応援します。

施策3-④ 優秀スポーツ選手への支援

全国スポーツ大会などに出場する優秀選手に対して、激励会の開催などにより広く市民にPRするとともに、出場負担の軽減を図り、競技参加意欲の向上を図ります。

△現状と課題

全国大会に出場する選手に対する激励会や全国大会出場補助金の交付を行っています。また、市体育協会では全国、東海大会で活躍した選手、または県大会で優勝若しくは準優勝した選手、団体を顕彰しています。

しかし、その結果や今後の取組などに関する情報が広く市民に行き渡っているとは言えない状況であり、また、競技会などへの参加費用なども選手個人の大きな負担となっています。今後は、さらに市全体で選手や競技を盛り上げ、支援していく必要があります。

◎主な取り組み

1)各種大会に関する情報提供強化

全国大会出場や入賞結果を的確につかみ、報道機関や市民にホットな情報を提供します。

2)選手支援の拡充

全国大会などに出場する選手を激励するため、激励会の開催や激励金の交付など支援を拡充し、モチベーション向上と負担の軽減を図ります。

3)優秀選手の顕彰

小中学生で特に活躍した選手に“あじさい賞”を贈り、栄誉をたたえます。



基本目標4 支えるスポーツの推進

施策4-① 指導者の育成と確保

多様化するスポーツ活動や高度な技術を求めるスポーツ活動などに対応するため、スポーツに関するエキスパートであるスポーツ指導者の育成に努めます。

△現状と課題

スポーツ少年団活動や学校部活動においては、市民や関係者のボランティア活動的な指導によるところが非常に大きくなっています。日常的な負担や日程調整の難しさなどから、新たな指導者の確保が難しくなっています。

また、スポーツ技術指導のみならず、スポーツを生涯にわたって親しめるような幅広いスポーツ指導も求められています。

◎主な取り組み

1) スポーツ指導者育成と支援

各種スポーツ団体と連携して指導者研修会を開催し、指導者の育成を支援していきます。

2)スポーツ指導者登録制度の構築

日本体育協公認のスポーツ指導者から実績や経験による指導者など資格別に登録する制度を構築します。

施策4ー② スポーツボランティアの育成

スポーツ活動全般を支援する市民ボランティアを育成します。

△現状と課題

スポーツ活動を推進するために、各種ボランティアの支援が求められています。しかし、現状では、スポーツボランティア登録制度が無く、組織的にボランティアを確保することは非常に難しい状況です。

◎主な取り組み

1)スポーツボランティア登録制度の構築

日本昭和村マラソン大会・駅伝大会を始め、全国規模大会及び市民大会をより一層盛況にし、美濃加茂市の名声と魅力を全国に発信するため、大会運営を支援していただけるスポーツボランティア登録制度を構築します。

2) スポーツボランティアの育成支援

スポーツボランティア活動のやりがい、重要性、楽しさを広くPRして、
人材の確保と充実した支援活動となるよう改善に努めます。



基本目標5 スポーツ施設の整備と管理

施策5-① 市民に愛されるスポーツ施設の整備

現有するスポーツ施設の抜本的な改修や施設の有効的、効率的な活用を積極的にすすめます。特に計画段階から市民や関係者と施設の内容や将来の管理方法などについて協議し、市民のアイデアによる、市民に愛されるスポーツ施設として整備や建設を集中的に進めます。

△現状と課題

スポーツ活動を活発化させるためには、スポーツ活動を行う施設の確保や整備が必要です。これまでもスポーツ施設を順次計画的に整備してきましたが、中央体育館(プラザちゅうたい)や前平総合運動場などほとんどの施設が建設後30年以上経過し、老朽化が際立っています。

特に、トイレ、更衣室、会議室などの付帯設備が不十分であり、各種競技大会を実施するうえでの問題となっています。

1) 西体育館の安全確保

武道を中心に、年間2万人を超える利用がありますが、建設から50年以上経過しており、施設の耐震化などの安全性が確保されていませ

ん。

また、地域の災害時の避難所にも指定されていることから、早急に新施設の建設が求められています。

2) 多目的陸上運動広場の確保

市内や可茂地域には、本格的な陸上競技大会が開催できる施設が無く、周辺自治体のグラウンドを借りて開催している状況です。

近年のランニングブームや各種全国大会での郷土選手の活躍、さらには、東京オリンピック開催決定など、地域の陸上スポーツに対する意識は非常に高まっています。身近に陸上競技、サッカー、ラグビー等の競技スポーツができる多目的運動広場の建設が求められています。

3) 前平総合運動場(野球場・テニスコートの整備拡充)

建設からすでに40年が経過し、施設規模や付帯施設の機能など、多くの問題が指摘されています。市の代表的な施設にふさわしく、市民が愛着を持てる時代にあった施設整備が求められています。

◎主な取り組み

1) 西総合運動場の整備(西体育館の建設)

武道や軽スポーツを中心とした体育館を建設し、地域の避難所や集会場にも利用できる施設として整備していきます。

2) 牧野ふれあい広場の整備(多目的陸上運動広場<400mトラック>の建設)

牧野ふれあい広場全体の活用について基本計画を作成し、計画的に整備を進めます。

陸上競技やサッカー、ラグビーなど、いろいろなスポーツ活動ができる400Mトラックを中心とした施設を整備します。また施設を利用者団体が自ら管理する新しいしくみにより管理運営します。

3) 前平総合運動場の整備(野球場・テニスコートの改修整備)

当市のスポーツのメイン施設としてふさわしく、市民から愛される施設となるよう再整備します。特に野球場及びテニスコートなど既存施設の改修や市民プール跡地の効率的な活用について計画的に施設整備を進めます。



施策5-② スポーツ施設の効率的な管理運営

指定管理者制度を導入して、斬新な施設活用や柔軟性のあるサービスを提供します。また、ランニングコストの縮減などを進め、施設を効率的に管理運営します。

さらに、市民や施設利用者が主体となって施設を管理する新しいしくみを導入し、市民や施設利用者が愛着をもって施設を大切に使用する意識を高めます。



△現状と課題

各種のスポーツ大会やスポーツ教室の開催などによりスポーツの振興を図っていますが、種目の固定化や募集人数の制限など、決して市民のニーズに応えられている状況とは言えません。市民からは、より柔軟性のあるスポーツ事業の実施など新しい取り組みが望まれています。

また、施設の管理は、現状においても、それぞれ施設や業務ごとに民間

企業などに委託していますが、さらなる効率化による行政コストの縮減や施設利用率のアップなどを求められています。

一方、市内小中学校の体育館などの施設に対しても、地域の社会体育活動の場として、さらなる利用増進が要望されています。

◎主な取り組み

1) 指定管理者制度の導入

施設の効果的運営やコストの削減、包括的な施設管理を行うため、指定管理者制度を導入します。

2) 施設予約システムの拡充

利用者の利便性を図るため、施設予約システムの拡充を推進します。

3) 学校体育施設の有効活用の促進

学校と連携を密にして、施設の有効活用に努めます。

第7章 本市のスポーツ活動の現状

1) 市民大会・スポーツ教室参加者数

市民大会参加者

大会名	内容	H20	H21	H22	H23	H24
市民卓球大会	個人戦	147	136	125	138	174
市民ソフトバレーボール大会(女子の部)		205	271	298	235	国体中止
市民水泳大会		56	48	46	29	26
市民陸上大会		292	263	245	230	246
市民バドミントン大会		130	76	111	100	100
市民ミニテニス交流会						73
自治会親善レディースソフトボール大会	自治会 対抗戦	246	200	227	210	197
自治会親善野球大会		1,885	1,933	1,898	1,712	1,810
市民バレーボール大会		600	537	679	648	国体中止
市民ソフトバレーボール大会(混合の部)		444	391	400	416	429
合計		4,005	3,855	4,029	3,718	3,055

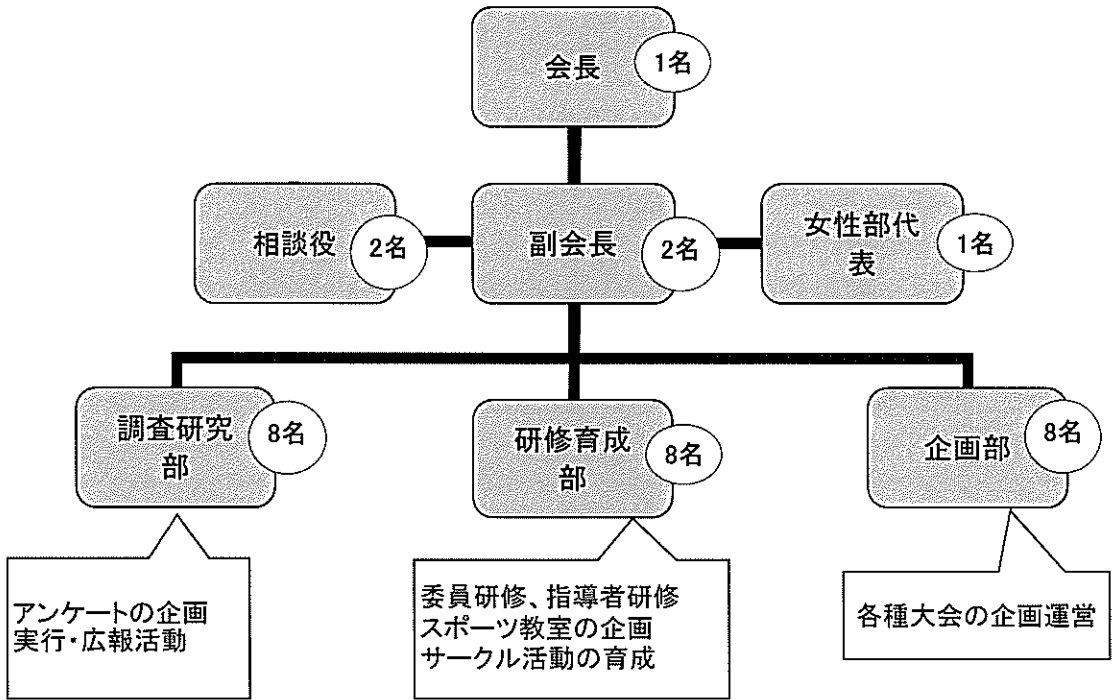
市スポーツ教室加入者・参加者

延人数

教室名		頻度	H20	H21	H22	H23	H24
ちゅうたいクラブ	寿卓球	週2回	9,731	7,233	8,916	9,305	6,832
	卓球教室	週1回	1,724	1,324	1,096	1,076	749
	軽体操教室	週1回	790	874	902	893	851
	バレーボール教室	週1回	426	249	196	14	休止
	バドミントン教室	週1回	2,301	1,716	1,857	1,925	1,285
	ジュニアバドミントン教室	週1回	965	646	743	719	461
	ソフトバレー教室	週1回	470	243	270	377	237
	硬式テニス教室	週1回	2,384	1,655	1,750	1,731	1,512
	健康体操	週1回	1,319	1,536	1,975	1,994	2,215
教一室般	ウォーキング	年6回	995	592	513	590	684
	スキー教室	年1回	55	34	50	31	39
MT夢クラブ21	アーチェリー	年1回	6	6	7	10	6
	海洋体験教室	年1回	38	10	11	23	28
	ジュニアテニス教室	年1回	28	59	17	18	26
	ボウリング教室	年1回	17	17	19	16	27
	弓道	年1回					10
	バスケットボール教室	年1回					9
	柔道フェスタ	年1回					20
	空手教室	年1回					18
	ソフトボール教室	年1回					1
	ちびっ子レスリング体験教室	年1回					2
	おし花教室	年1回					70
	バイオリン教室	年1回					4
	習字体験教室	年1回					20
合計		21,249	16,194	18,322	18,722	15,106	

2) スポーツ推進委員の活動状況

市スポーツ推進委員 組織図



平成24年 スポーツ推進委員の構成

地区名	男	女	計
太田	4	1	5
古井	5	1	6
山之上	2	0	2
蜂屋	2	1	3
加茂野	3	1	4
伊深	2	0	2
三和	2	0	2
下米田	2	1	3
合計	22	5	27

市スポーツ行事・事業関係の活動回数

行事名	H22	H23	H24	備考
定例会・研修会	19	18	19	月例定例会・可茂・県・東海・全国・女性研
市スポーツ行事	18	21	20	野球・ソフトボール・バレー・ミニテニス
出前講座講師	9	5	5	育成会・チャレンジクラブなど
自主研修会	12	7	21	軽スポーツ(ミニテニス)
合計	58	51	65	

3)市体育協会加盟団体状況

平成24年度

番号	団体名	登録制度を実施している	登録団体数	加盟者人数	年間大会開催回数	年間・会議・講習会・研修回数	備考
1	ゴルフ協会	無	0	60	4	0	
2	剣道連盟	無	7	119	3	6	
3	軟式野球連盟	登録制度有	82	1,640	51	35	
4	陸上競技協会	無	1	500	5	2	
5	少林寺拳法連盟	無	0	3	2	0	
6	柔道協会	登録制度有	1	25	2	5	
7	卓球協会	無	0	174	2	4	
8	バレーボール協会	登録制度有	7	140	4	1	
9	ソフトテニス連盟	無	0	32	3	2	
10	サッカー協会	登録制度有	16	600	3	4	
11	ラグビー協会	登録制度有	2	40	3	6	
12	バドミントン協会	無	0	180	10	4	
13	弓道連盟	登録制度有	1	25	4	4	
14	レスリング協会	無	2	25			
15	空手道協会	登録制度有	1	15	6	5	
16	スキー連盟	無	0	39	0	2	
17	クレー射撃協会	無	0	23	1	3	
18	山岳会	登録制度有	1	46	24	20	
19	テニス協会	登録制度有	5	137	5	2	
20	ソフトボール協会	登録制度有	7	171	4	14	
21	水泳協会	無	1	26	1	1	
22	アーチェリー協会	無	1	40	4	10	
23	ゲートボール協会	登録制度有			12	3	
24	綱引連盟	登録制度有	1	25		1	
25	グラウンドゴルフ協会	登録制度有	13	107	4	6	
26	パワーリフティング協会	無		15	1		
27	スポーツ少年団	登録制度有	23	586	2	27	
合計			172	4,793	160	167	

※登録制度を実施していない種目団体におきましては、各協会主催事業に参加する人数を加盟者人数欄に記入

4) 全国大会出場者の状況

全国大会出場者数(延人数)

年度	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
出場者数	174	192	196	150	227

平成24年度 全国大会出場者数内訳(人数)

種目	小学生	中学生	高校生	一般		計
				60歳未満	60歳以上	
バスケットボール		1	34			35
バレーボール		3	13	5		21
卓球	2			1	1	4
フェンシング			2			2
野球				18	32	50
剣道	4			1		5
レスリング			2			2
ゴルフ			25	4		29
ボート			31			31
サッカー		2	19			21
陸上		2	4	1		7
水泳				1		1
ソフトボール			3	1		4
馬術			2			2
ハンドトワーリング	2					2
空手	1	2	2			5
綱引き				5		5
その他				1		1
合計	9	10	137	38	33	227

5) スポーツ少年団の活動状況

美濃加茂市

24.6.15現在

登録 番号	団 名	活動種目	小 学 生				中 学 生		高 校 生		団員総計		指 導 者					
			1年~3年		4年~6年		男子	女子	男子	女子	男子	女子	男	女	新 規	総 計	認定 計員	認定育 成員
			男子	女子	男子	女子	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
1	美濃加茂 剣道	剣道			0	6	2	8	7	1	8				10	10	10	0
2	美濃加茂 柔道	柔道	7	2	9	7	8	15			0			5	5	5	0	
3	太田バレー	バレーボール			7	7	14	14			0			2	2	4	1	5
4	古井バレー	"			2	2	23	23			0			4	4	4	1	5
5	山手バレー	"	2	4	6		19	19			0			2	2	4		4
6	山之上バレー	"			3	3	9	9			0			1	3	2	2	5
7	蜂屋バレー	"			0	5	11	16			0			3	2	5		5
8	加茂野バレー	"			9	9	16	16			0			3	2	5	1	6
9	伊波バレー	休部中			0	0	0	0			0			0	0	0		0
10	下米田バレー	バレーボール			0	0	20	20			0			6	2	8	2	10
11	美濃加茂サッカー	サッカー			0	82	1	83			0			6	6	6		6
12	美濃加茂ラグビースクール	ラグビー	3		3	4	1	5			0			9	9	9		9
13	美濃加茂卓球	卓球			3	3	5	7	12		0			3	3	3	1	2
14	太田野球	野球			0	37	37	37			0			10	5	10	5	15
15	古井野球	"			0	41	41	41			0			14	6	14	6	20
16	山手野球	"			0	41	41	41			0			17	1	17	1	18
17	山之上野球	"	3		3	29	4	33			0			7	2	7	2	9
18	蜂屋野球	"	9		9	23	1	24			0			6	4	6	4	10
19	加茂野球	"			0	34	4	38			0			20	0	20	0	20
20	伊深三和野球	"	3		3	7	7	7			0			0	3	0	3	3
21	下米田野球	"	4		4	32	1	33			0			12	4	12	4	16
22	美濃加茂男子バレー	バレーボール	3		3	7	7	7			0			4	6	2	4	8
23	美濃加茂レスリング	レスリング	6		6	3	1	4	2	1	3			3	3	3	0	3
	本 部				0	0	0	0			0			5	5	5	0	4
	合 計		40	30	70	363	142	505	9	2	11	0	0	151	15	166	29	203
												0	0	0	0	0	8	37
												412	174	586	172	172	172	2

6) 総合型地域スポーツクラブ（MT夢クラブ21）の活動状況

	団体名	性別	小学生	中学生	一般	合計
1	可茂ラグビースクール	男	14	0	9	23
		女	1	0	0	1
2	美濃加茂剣道スポーツ少年団	男	9	6	16	31
		女	2	1	4	7
3	富加町スポーツ少年団柔道部	男	10	0	3	13
		女	3	0	2	5
4	太田バレーボールスポーツ少年団	男	0	0	3	3
		女	22	0	3	25
5	下米田バレーボールスポーツ少年団	男	0	0	6	6
		女	20	0	4	24
6	蜂屋バレーボールスポーツ少年団	男	5	0	3	8
		女	11	0	2	13
7	山手バレーボールスポーツ少年団	男	2	0	2	4
		女	24	0	1	25
8	加茂野バレーボールスポーツ少年団	男	0	0	3	3
		女	24	0	1	25
9	古井バレーボールスポーツ少年団	男	0	0	5	5
		女	26	0	0	26
10	山之上バレーボールスポーツ少年団	男	0	0	3	3
		女	12	0	0	12
11	MT・男子・バレーボール・スポーツ少年団	男	10	0	5	15
		女	0	0	6	6
12	富加スポーツ少年団 バレー部	男	0	0	6	6
		女	24	0	0	24
13	加茂野JFC	男	50	0	0	50
		女	2	0	0	2
14	山手サッカースポーツ少年団	男	60	0	15	75
		女	1	0	0	1
15	古井サッカースポーツ少年団	男	68	0	4	72
		女	2	0	4	6
16	太田サッカースポーツ少年団	男	53	0	9	62
		女	1	0	0	1
17	富加町スポーツ少年団軟式野球部	男	31	0	9	40
		女	1	0	0	1
18	美濃加茂ジュニアレスリングスポーツ少年団	男	7	3	3	13
		女	1	1	0	2
合計		男	319	9	104	432
		女	177	2	27	206
		合計	496	11	131	638

MT夢クラブ スポーツ会員人数

団体名	性別	小学生	中学生	一般	合計
1 可茂テニス	男	10	3	7	20
	女	15	1	4	20
2 富加卓球サークル	男	1	1	16	18
	女	3	0	7	10
3 ソフトボール ミラクルズ	男	0	0	1	1
	女	12	0	2	14
4 ソフトバレー同好会(ロッカーズ)	男	1	0	21	22
	女	0	0	11	11
5 美濃加茂・バレーボール・クラブ Jr	男	4	9	12	25
	女	3	4	3	10
6 美濃加茂クラブ	男	0	0	26	26
	女	0	0	0	0
7 Jump!	男	1	1	2	4
	女	5	1	4	10
8 山手ミニバスケットクラブ	男	19	0	0	19
	女	19	0	0	19
9 美濃加茂ミニバスケットボールクラブ	男	23	0	4	27
	女	20	0	4	24
10 太田バスケットボールクラブ ゲンキッズ	男	23	16	5	44
	女	21	9	1	31
11 加茂野ミニバスケットボールクラブ	男	21	0	2	23
	女	24	0	0	24
12 加茂野バドミントン・クラブ	男	0	1	15	16
	女	5	5	12	22
13 バドミントン友の会	男	0	0	15	15
	女	2	0	16	18
14 修心塾道場	男	17	7	38	62
	女	10	8	7	25
15 日本空手道正剛館 美濃加茂道場	男	7	2	10	19
	女	0	1	1	2
16 武神 誠拳塾	男	19	2	3	24
	女	5	0	5	10
17 日本空手道 神谷塾	男	17	3	6	26
	女	7	3	2	12
18 日本空手道 練武館	男	16	2	2	20
	女	4	1	4	9
19 正嵐会居合道	男	1	1	11	13
	女	0	1	3	4
20 合気道直心会	男	20	3	10	33
	女	6	3	5	14
21 可茂アーチェリークラブ	男	1	5	19	25
	女	0	0	6	6
22 弓道クラブ	男	3	3	13	19
	女	3	2	12	17
23 半布里	男	0	1	35	36
	女	13	12	55	80
24 BE-POP太田	男	0	0	0	0
	女	65	0	4	69
25 BE-POP山手	男	0	0	1	1
	女	44	0	1	45
26 Genesis MT	男	0	0	0	0
	女	0	23	3	26
27 クラッシュJr.	男	0	0	4	4
	女	9	3	2	14
合計	男	204	60	278	542
	女	295	77	174	546
	合計	499	137	452	1088

MT夢クラブ 文化会員人数

	団体名	性別	小学生	中学生	一般	合計
1	美濃加茂少年少女合唱団	男	0	0	0	0
		女	42	23	15	80
2	若草会	男	0	0	1	1
		女	0	0	11	11
3	上古井おし花サークル	男	0	0	0	0
		女	0	0	6	6
4	表千家 茶道クラブ	男	0	0	0	0
		女	0	3	1	4
5	お煎茶クラブ	男	0	0	0	0
		女	0	0	3	3
6	なつめクラブ	男	0	0	0	0
		女	0	0	4	4
7	みのかも油彩画サークル けんしん	男	2	0	3	5
		女	2	0	6	8
8	サンタの会	男	0	0	0	0
		女	0	0	8	8
9	書遊会	男	46	3	3	52
		女	70	11	20	101
10	蜂屋茶道同好会	男	2	1	1	4
		女	12	5	18	35
11	子ども料理クラブ	男	2	2	8	12
		女	4	4	0	8
12	楽しい茶道教室	男	0	0	0	0
		女	0	0	9	9
13	椋バイオリンクラブ	男	2	1	6	9
		女	3	2	19	24
14	美濃加茂ジュニアリーダーズクラブ	男	0	5	3	8
		女	0	6	3	9
合計		男	54	12	25	91
		女	133	54	123	310
		合計	187	66	148	401

MT夢クラブ チャレンジクラブ会員人数

	団体名	性別	小学生	中学生	一般	合計
1	山之上チャレンジクラブ	男	99	0	31	190
		女	91	0	49	91

7) 各地区体育振興会の活動状況

平成24年度

	太田	古井	山之上	蜂屋	加茂野	伊深	三和	下米田
4月	総会	理事会 体育館調整会 総会	理事会 総会 運営委員会 体育館調整会 ソフトバレー審判講習会	定例会 ソフトバレー ボール審判講習会	理事会 運営委員会	総会 男女ソフトバレーボール大会 定例会	研修旅行 体育委員会	体育委員会 総会 下米田地区自治会親善野球 抽選会
5月	ソフトボール大会	ソフトボール代表者会議 ソフトボール大会 野球大会代表者会議 体育館調整会 野球大会	北部ソフトバレー大会 体育館調整会 運営委員会	女子ソフトバレー大会 社年ソフトボール大会 体育委員定例会 ボウリング研修	野球大会1日目 野球大会2日目 運営委員会	北部ソフトバレー大会 体育館清掃活動 定例会	北部ソフトバレー大会	野球大会 野球大会 体育委員会
6月	野球大会代表者会議 野球大会	野球大会 野球大会 体育館調整会	体育館調整会 運営委員会	野球審判講習会 蜂屋グラウンド整備 野球大会 定例会	地区バレーボール大会 運営委員会	北部グラウンド草刈 ソフトボール大会 定例会	振興会会議	ソフトバレーボール抽選会審判講習 レディースソフトバレーボール大会
7月	野球大会	体育館調整会 理事会	町民ソフトボール大会 体育館調整会 運営委員会	野球大会 定例会	地区ソフトボール大会 運営委員会 役員会	北部グラウンド草刈 野球大会 定例会	三和ソフトボール大会ネット張り ソフト練習 ソフトボール大会	体育委員会
8月	役員会 自治会長・体育委員合同会議	体育館調整会	夏祭り 体育館調整会 運営委員会	バレーボール審判講習会 定例会 運動会運営委員会	運営委員 納涼会夏祭り	納涼盆踊大会 自治会野球大会 定例会	運動会打合せ	総会・体育委員会
9月		バレーボール大会抽選 体育館調整会 バレーボール大会	運営委員会 地区運動会準備 地区運動会 体育館調整会	家庭婦人バレーボール大会 体育委員定例会 蜂屋グラウンド整備	ウォーキング大会打合せ 運営委員会	地区運動会 定例会	振興会・各種団体 会長会議 地区運動会 小学校運動会	体育委員会 体育委員会 体育委員会
10月	町民運動会	理事会 体育館調整会 ゲートボールグラウンドゴルフ大会	町民ソフトバレー大会 北部バドミントン大会 体育館調整会 運営委員会	運動会運営委員会 運動会準備 地区運動会 定例会	運営委員会 ウォーキング大会 打合せ会議 打合せ会議	北部バドミントン大会 定例会	北部バドミントン大会打合せ 北部バドミントン大会 グラウンドゴルフ大会打合せ 小学校グラウンド防球ネット撤去作業	体育委員会 地区運動会準備 地区運動会 体育委員会
11月	バレーボール大会	ふるさとウォーク 体育館調整会 バレーボール代表者会議	グラウンドゴルフ大会 山之上町民ゴルフ大会 体育館調整会 運営委員会	第10回蜂屋地区親善ゴルフ大会 定例会	加茂野地区グラウンドゴルフ大会 運営委員会	ゴルフ大会 定例会	グラウンドゴルフ大会 振興会役員会 ミニテニス練習会	バレーボール大会
12月		ソフトバレーボール大会 体育館調整会 理事会	山之上富士登山見 体育館調整会	定例会	ボウリング大会 運営委員会	定例会	地区ソフトバレーボール抽選 地区ソフトバレーボール大会 体育館清掃 ミニテニス講習会	体育委員会 体育委員会
1月		体育館調整会	体育館調整会 運営委員会	ソフトバレーボール審判講習会 定例会	運営委員会 ミニテニス講習会	定例会	ミニテニス講習会	体育委員会 ソフトバレーボール大会
2月	ソフトバレーボール大会	理事会 ミニテニス大会 体育館調整会	山之上富士登山 体育館調整会 運営委員会	ソフトバレーボール大会 定例会 ミニソフトテニス講習会 歩け歩け大会	運営委員会 役員会 ミニテニス講習会	定例会	バドミントン大会	
3月		理事会 体育館調整会	体育館調整会 運営委員会	ミニテニス講習会 定例会 総会	ソフトバレーボール大会 新旧役員引継ぎ会		ミニテニス講習会 2回 役員会	

8) スポーツ施設の概要

スポーツ振興課

施設名		利用種目	付属設備	建設年
中央体育館 プラザちゅうたい		バドミントン・バレーボール・ソフトバレーボール・卓球他・弓道・トレーニングルーム	放送・シャワー・空調設備	昭和47年7月16日
西体育館		バドミントン・ソフトバレーボール・剣道・空手・卓球他	放送・シャワー	昭和32年
前平総合運動場	野球場	野球・ソフト	夜間照明・放送・スコアボード	昭和50年3月31日
	テニスコート	人工芝6面	夜間照明	昭和59年12月9日
	プール	50m・25mプール	放送	昭和58年7月
	200Mトラック	サッカー・陸上		
西総合運動場	野球場	野球・ソフト	夜間照明	昭和47年5月
	ソフト場	ソフト		昭和56年5月
東総合運動場	野球場	野球・ソフト	夜間照明	昭和46年7月
	テニスコート	グリーンストーン4面		昭和41年
市橋グラウンド		野球・ソフト		昭和54年4月
下米田グラウンド		野球・ソフト	夜間照明	昭和56年5月
サン・スポーツランド美濃加茂		野球・ソフト・ゲートボール	スコアボード・放送	平成4年
木曽川緑地ライン公園		サッカー・野球		
可茂特別支援学校グラウンド		サッカー		平成22年度
北部グラウンド(正眼短大グラウンド)		野球・ソフト		
蜂屋グラウンド		野球・ソフト		

9) スポーツ施設利用状況と稼働率

施設	施設種別名	平成23年度	平成24年度	状況
体育館	プラザちゅうたい(大ホール)	80.9	67.3	市・体協・定期団体活動で稼働率高い(H24は国体のため3ヶ月未使用)
	プラザちゅうたい(小ホール)	61.7	66.3	定期団体活動で稼働率高い
	西体育館 昼	32.2	38.5	平日昼間比較的空きがある
	西体育館 夜	88.1	82	定期活動団体で稼働率高い
テニスコート	前平テニスコート	51.1	40	夏季・冬季利用率高い
	前平テニスコート(ナイター)	64.2	64	夏季・冬季利用率高い
	東テニスコート	38.9	27.5	平日比較的空きがある
グラウンド	前平グラウンド	40.6	30.4	土日祝日はフル稼働
	西総合グラウンド	41.3	29.9	土日祝日はフル稼働
	東総合グラウンド	47.9	41.9	土日祝日はフル稼働
	サンスポーツグラウンド	41.4	41.5	土日祝日はフル稼働
	下米田グラウンド	24.8	21.1	平日は特に空きがある
	市橋グラウンド	21.5	16.3	ライト側狭いため成人野球は利用できない
	西ソフト場	27.1	19.8	冬季利用が少ない
	前平グラウンド(ナイター)	37.5	32.4	夏季には稼働率高い
	西総合グラウンド(ナイター)	19.6	22.3	7・8・9月に集中
	東総合グラウンド(ナイター)	23.9	32.1	7・8・9月に集中
下米田グラウンド(ナイター)	19.6	19.6	7・8・9月に集中	

※ 実使用時間 / 使用可能時間 = 稼働率

10) 小中学校の体力や健康

子どもの発育状況に関する調査によれば、県や全国と比較すると、本市では小学校低学年において身長、体重とも数値が小さく、やや小柄であると言えます。また、小学校高学年、中学校では身長に差は認められないものの、体重は県・全国平均より少なく、やややせ型であると言えます。

運動能力における小学校5年生の比較では、長座体前屈で県・全国平均を上回っているものの、握力、上体起こし、反復横跳び、シャトルランでは下回っており、筋力、瞬発力、持久力に弱さが見られます。中学校2年生の比較では、女子の上体起こしと長座体前屈で県・全国平均を上回っているものの、握力、反復横跳び、シャトルランでは下回っており、小学生と同様、筋力、瞬発力、持久力に弱さが見られます。

幼児期や小学校段階における運動習慣を確立し、中学校における部活動をはじめとするスポーツ活動を推進することが大切です。

【定期健康診断の結果】

項目 学年・性別			身長 (cm)			体重 (kg)		
			市平均 (H24)	県平均 (H23)	国平均 (H23)	市平均 (H24)	県平均 (H23)	国平均 (H23)
小学校	2年	男子	121.8	122.6	122.6	23.8	23.9	24.0
		女子	121.1	121.5	121.6	23.1	23.3	23.4
	4年	男子	132.9	133.3	133.5	30.1	30.4	30.3
		女子	133.2	133.5	133.5	29.5	30.1	29.8
	6年	男子	142.1	145.2	145.0	36.7	38.2	38.0
		女子	137.2	146.8	146.7	36.0	39.0	38.8

項目 学年・性別			身長 (cm)			体重 (kg)		
			市平均 (H24)	県平均 (H23)	国平均 (H23)	市平均 (H24)	県平均 (H23)	国平均 (H23)
中学校	1年	男子	151.7	151.7	152.3	43.0	43.2	43.8
		女子	151.5	152.1	151.9	42.7	43.2	43.6
	2年	男子	158.1	159.0	159.6	48.4	48.4	49.0
		女子	155.2	154.6	155.0	47.4	46.5	47.1
	3年	男子	165.0	164.9	165.1	54.5	53.5	54.2
		女子	156.1	156.1	156.6	49.3	49.1	49.9

【小学校 5 年生の体力診断テスト結果】

	握力 (kg)		上体起こし (cm)		長座体前屈 (cm)		反復横跳び (回)		シャトルラン (回)	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
市平均 (H24)	15.8	15.5	18.9	17.2	34.3	38.3	38.3	37.2	46.5	34.9
県平均 (H23)	16.4	15.8	19.3	17.8	32.8	36.6	42.1	39.9	51.8	38.8
国平均 (H23)	17.0	16.6	19.7	18.4	33.2	37.1	42.3	40.2	54.4	42.0

【中学校 2 年生の体力診断テスト結果】

	握力 (kg)		上体起こし (cm)		長座体前屈 (cm)		反復横跳び (回)		シャトルラン (回)	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
市平均 (H24)	26.8	22.4	27.1	23.6	43.7	46.1	49.3	42.8	75.4	50.0
県平均 (H23)	28.5	23.6	26.6	22.5	44.1	45.9	51.1	45.5	85.4	59.5
国平均 (H23)	30.6	24.1	27.8	23.2	44.6	45.8	52.9	47.0	90.0	62.2

11)市内中学校部活動加入状況

平成24年度

中学校		西中	東中	双葉中	美濃加茂中	合計	備考
部活動							
1	陸上	44	58		18	120	
2	野球	54	68	34	24	180	
3	サッカー	19	52		13	84	
4	ソフトボール	44	22			66	
5	男子バレー	20	16	12		48	
6	女子バレー	13	21	19	11	64	
7	男子バスケ	40	28	16		84	
8	女子バスケ	34	19	20	9	82	
9	男子テニス	54	62	21	15	152	
10	女子テニス	72	39	30	5	146	
11	バドミントン	48	70			118	
12	卓球	64	56			120	
14	剣道	23	27	13	6	69	
15	柔道	16	11		1	28	
16	トレーニング	23				23	
17	ゴルフ				15	0	
18	吹奏楽	85	58		25	168	
19	美術	41	35			76	
20	パソコン	42	15		13	70	
21	技術・家庭		24			24	
22	文化			29		29	
合計		736	681	194	155	1751	
全校生徒数		806	699	199	155	1859	
加入率		91.3%	97.4%	97.5%	100.0%	94.2%	

関係団体からのヒヤリング結果

期	間	平成25年7月から8月
ヒヤリング団体		地区体育振興会・市体育協会・市スポーツ少年団 MT 夢クラブ 21・スポーツ推進委員

1、みんなのスポーツの推進

- 1) 子どもから高齢者まで楽しめるスポーツの推進をするとよい。
- 2) MT 夢クラブやスポーツ少年団活動など、子どもたちのスポーツ活動を広げていくため積極的な活動推進が望まれる。
- 3) 今後高齢化が進むので、生涯スポーツの普及が必要である。
- 4) 広報などで大会や教室の案内はなされているが、大会や教室に参加したいという気持ちになるような、積極的なスポーツ情報の提供が必要である。

2、地域スポーツの推進

- 1) スポーツが、地域交流の場となるようなスポーツ推進が望まれる。
- 2) 地域人口の格差が大きく、団体スポーツ活動の推進が難しくなっている。
- 3) 自治会未加入者が増加しており、未加入者が参加できる方策を考えていく必要がある。
- 4) 運動会はさまざまな問題をかかえており、見直す時期に来ている。
- 5) 運動会やスポーツ活動を通して地域住民の親睦を図ることができている。
- 6) 各地区の活動の情報交換が行われていない。

3、競技スポーツの推進

- 1) 全国大会で上位入賞できるよう、選手・指導者の支援があると良い。
- 2) 優秀な指導者の招聘、優秀選手の育成を図っていくと良い。
- 3) レベルの高いトップアスリートによる競技を間近に見る機会が少ない。
- 4) トップアスリートの育成・助成をして欲しい。
- 5) 体育協会を中心に、積極的な競技力向上を目指す施策を展開すること。

4、スポーツ施設の活用・整備推進

- 1) 施設の老朽化が進んでおり、計画的に整備していく必要がある。特に、西体育館は老朽化が著しく早急の対応が望まれる。
- 2) 陸上競技、サッカー、ラグビー、アーチェリーなどが行うことができる、大規模で多目的な運動広場が必要である。

- 3) 前平総合運動場やテニスコートなど、時代にあった施設整備が望まれる。
- 4) 施設を効率的に活用する方策や競技団体等が自主運営する方策を検討していく。

5、指導者の育成

- 1) 地域で活躍されている指導者や眠っている指導者の発掘、ボランティア希望者の把握、登録制度の推進を行うと良い。
- 2) 指導者の育成、意識向上のための研修会が必要である。
- 3) 勝つためのスポーツ指導でなく、スポーツを続けるための指導であると良い。
- 4) 指導者の支援体制が整うと良い。

6、その他

- 1) 障がい者の方のスポーツ推進を考えていく必要がある
- 2) 健康づくりのためのスポーツ推進は、ウオーク以外にも考えていく必要がある。
- 3) 高齢者の方のスポーツ活動に親しめる機会を推進する。

美濃加茂市スポーツ推進計画策定委員会委員

順不同

所 属	役 職	種 目・地区名	氏 名
美濃加茂市体育協会	副理事長	剣道連盟	山本一仁
	常任理事	軟式野球連盟	山田義輝
	常任理事	陸上競技協会	渡辺国昭
美濃加茂市スポーツ少年団	本部長		福田貴司
	委員長		三品視喜雄
	保護者代表		佐合智香子
総合型地域スポーツクラブ「MT夢クラブ21」	運営協議会長	半布里	小島一彦
	運営協議副部長	可茂テニス	幅 裕美
	運営協議部員	美濃加茂バレーボール	草田貴弘
美濃加茂市各地区体育振興会	振興会長	太田	後藤 千幸
	振興会長	古井	角田 雅彦
	振興会長	山之上	竹下 浩司
	振興会長	蜂屋	酒向 邦昭
	振興会長	加茂野	森田 善朗
	振興会長	伊深	堀田 基城
	振興会長	三和	尾川 勇
	振興会長	下米田	渡辺 公文
美濃加茂市スポーツ推進委員協議会	会長		鈴木 巖
	副会長		加藤圭子
	副会長		三品隆司
美濃加茂市教育委員会	古井小学校教頭		吉田竹虎
	学校教育課長		古田哲也
美濃加茂市スポーツ振興課	課長		安藤弘己
	課長補佐		大野孝司
	トータルアドバイザー		星野広典